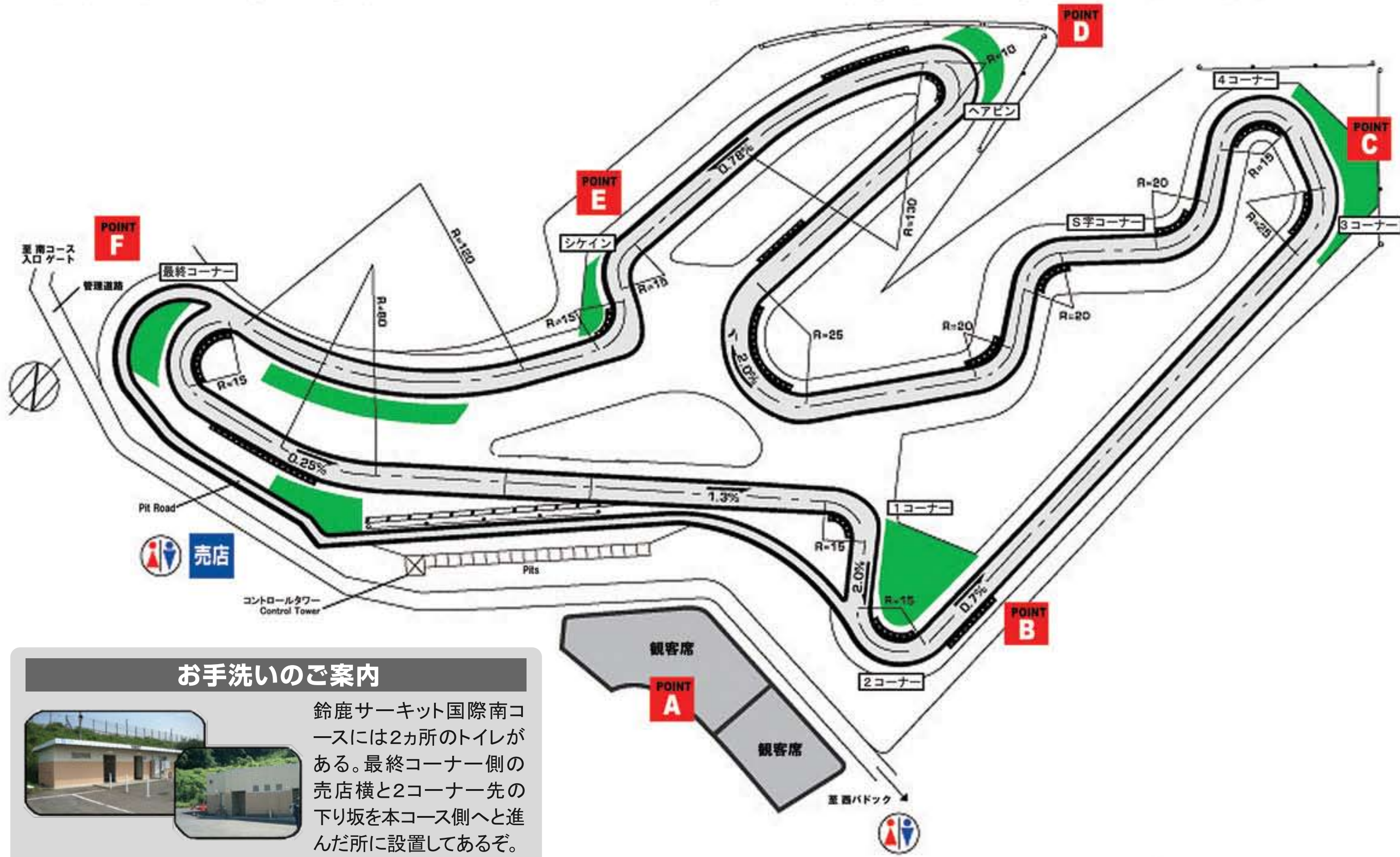


鈴鹿サーキット・国際南コースガイド

SUZUKA CIRCUIT INTERNATIONAL SOUTH COURSE GUIDE



お手洗いのご案内



鈴鹿サーキット国際南コースには2カ所のトイレがある。最終コーナー側の売店横と2コーナー先の下り坂を本コース側へと進んだ所に設置してあるぞ。

日本で唯一となる国際格式を取得している国際南コースは、国内のみならず国外の選手からも高い人気を得ているサーキットだ。

そのレイアウトは、一言で言えばハイスピードテクニカル型。2本のロングストレートを基軸とし、S字やヘアピンからなる中高速コーナーを絶妙なバランスで配置、さらには細かいアップダウンも加えたほぼ完璧に近い理想を実現している。

また、パッシングポイントも豊富なので、レースでは各要所ごとにエキサイティングなパッシングショーが展開されるのも見逃せない。

コースに沿って外周路が整備されている事から、ポイントによっては、数メートル先でその迫力あるシーンを堪能する事もできるぞ。さらにヒートごと移動していけば、魅力を余すことなく楽しめるだろう。

ここで紹介するのは代表的な6つの観戦ポイント。しかし、それ以外にもたくさんのポイントが用意されているので、自分だけの観戦ポイントを探り当てるのも面白いだろう。

観戦POINTチェック



パドック裏側の小高い丘は、コース全体を見渡す事ができる絶好の観戦ポイントだ。人気が高いため、決勝での場所取りはお早めに。



スタート直後のど迫カシオンを間近で見たいのならばココ。1コーナーから2コーナー立ち上がりにかけての激しいポジション争奪戦は必見!



トップスピードから一気に減速してコーナリングへ入っていくポイントだ。一流選手だけが持つ絶妙なブレーキングはまさに芸術的。



コース一周を2つのパートに分けたとしたら、ちょうどこのヘアピンが後半戦へと突入していく境目となる。ここも重要なパッシングポイントだ。



ヘアピン立ち上がりからシケインまでの流れを見ることができる。時にはシケインをパッシングポイントとする選手もいるので気が抜けない。



最後のバトルポイントとなるのが最終コーナー。とくに最終ラップで見られるオールorナッシングで挑む選手の攻撃は凄まじい……

年間シリーズ・全7戦開催!

鈴鹿選手権シリーズ カートレース IN SUZUKA

鈴鹿選手権シリーズは、毎戦100台以上がエントリーする日本屈指の人気シリーズ。ワールドカップやアジアパシフィック選手権開催コースでのハイスピードレースが期待される。詳しくはSMSCまで。

南コースデータ

コース全長 …… 1,264.58m	第2直線長 …… 157m	ピット数 …… 20棟
コース幅員 …… 10m	最小曲線半径 …… 10m	ピットロード全長 …… 330m
最大直線長 …… 190m	ピットロード幅 …… 5m	コース舗装… 特殊アスファルト舗装

ELEVATION

